



2021年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社テー・オー・ダブリュー 上場取引所 東
 コード番号 4767 URL https://tow.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長兼最高経営責任者 (CEO) (氏名)秋本 道弘
 問合せ先責任者 (役職名)取締役兼執行役員管理本部長 (氏名)梶岡 二郎 (TEL)03-5777-1888
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期第1四半期の連結業績(2020年7月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第1四半期	4,991	32.6	177	△68.6	188	△67.1	112	△70.8
2020年6月期第1四半期	3,765	28.2	565	91.6	573	84.0	383	85.9

(注) 包括利益 2021年6月期第1四半期 328百万円 (△29.7%) 2020年6月期第1四半期 466百万円 (102.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第1四半期	2.50	2.48
2020年6月期第1四半期	8.54	8.30

(注) 2020年4月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の金額は、2020年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期第1四半期	14,459	10,204	70.2	226.04
2020年6月期	16,194	10,256	63.1	227.24

(参考) 自己資本 2021年6月期第1四半期 10,157百万円 2020年6月期 10,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	16.50	—	8.50	25.00
2021年6月期	—	—	—	—	—
2021年6月期(予想)	—	6.10	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

1. 2020年4月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

2020年6月期第2四半期末の配当金は、当該株式分割前の金額であります。

2. 2021年6月期の配当については、業績予想を未定としていることから予想配当金を配当性向で算出することが困難であるため、2020年6月期の決算発表日の前日(2020年8月5日)の終値に株価配当利回り4.5%を乗じて算出した1株につき6円10銭を中間配当金とさせていただき予定です。期末配当金については今後、公表が可能となった時点で速やかに開示いたします。

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2021年6月期の連結業績予想につきましては、現時点で業績予想の合理的な算定が困難であることから、記載しておりませんが、第2四半期連結決算発表時に通期の連結業績予想を開示する予定です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年6月期1Q	48,969,096株	2020年6月期	48,969,096株
② 期末自己株式数	2021年6月期1Q	4,032,252株	2020年6月期	4,032,252株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年6月期1Q	44,936,844株	2020年6月期1Q	44,936,844株

(注)2020年4月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。

期中平均株式数は、2020年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は未定としておりますが、配当予想含めて将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料の3ページを参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	9
(1) 販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、企業収益の悪化や個人消費の低迷など深刻なダメージを受けました。当社グループを取り巻く市場環境についても、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う案件の自粛が継続するなど前期に引き続き大きな影響を受けております。

このような事業環境の中、当社グループといたしましては、リアルをコアに蓄えてきた体験デザイン力を多種多様なフィールドに展開するため、リアルとデジタルの垣根を取り払い、デジタルプラットフォーム時代に相応しい「新たな体験価値」を生み出していく“日本初の体験デザイン※・プロダクション”を目指し、推進中でありま

す。

売上高については、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い各種オンラインプロモーション施策への引き合いが増加しましたが、リアルイベントの自粛や今夏に予定されていたオリンピック・パラリンピックの延期の影響は大きく、当第1四半期連結累計期間を通して厳しい状況が続きました。しかし、前連結会計年度に引き続いて受注した官公庁・団体の大型案件が寄与し、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年を大幅に上回りました。

売上総利益については、「制作業務の内製による収益性の向上」「専門性の高い人材の提供価値のマネタイズ」「制作管理部門の機能強化による適正収益の確保」を全社的に推進しましたが、リアルイベントが低迷したことに加えて、官公庁・団体の大型案件が低収益だったため、大幅に減少しました。

販売費及び一般管理費については、前期より着工済みのオフィス増床関連費用や、前期に引き続きテレワークなど新型コロナウイルス感染拡大に対応した追加費用がありましたが、中途採用等の費用を抑制した結果、前年を下回りました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は49億91百万円（前年同期比32.6%増）、営業利益は1億77百万円（同68.6%減）、経常利益は1億88百万円（同67.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億12百万円（同70.8%減）となりました。

※『体験デザイン』

ブランドとのWow!な体験を起点に、体験者がそのブランドのファンとなり、特にSNSをハブに多様なメディアで体験の拡散・共有を最大化させる、その仕組みを設計すること。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ17億34百万円減少し、144億59百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ20億36百万円減少の124億3百万円となりました。これは主に、未収入金が52億34百万円、未成業務支出金が2億32百万円、その他が1億21百万円増加しましたが、現金及び預金が36億92百万円、受取手形及び売掛金が26億16百万円、電子記録債権が13億24百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ3億1百万円増加の20億56百万円となりました。

固定資産のうち有形固定資産は、前連結会計年度末に比べ51百万円増加の2億40百万円となりました。これは主に、レイアウト変更等によるものであります。

無形固定資産は、前連結会計年度末に比べ2百万円減少の22百万円となりました。これは主に、減価償却等によるものであります。

投資その他の資産は、前連結会計年度末に比べ2億51百万円増加の17億93百万円となりました。これは主に、繰延税金資産が61百万円減少しましたが、投資有価証券が3億13百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ17億80百万円減少の37億8百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加しましたが、買掛金が20億12百万円、その他が3億94百万円、未払法人税等が3億78百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ98百万円増加の5億47百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ52百万円減少の102億4百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が2億15百万円増加しましたが、利益剰余金が2億69百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想に関しましては、2020年6月期の決算発表時点と同様に新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、現時点においても合理的に算定することが困難である状況が継続しておりますが、第2四半期連結決算発表時に通期の連結業績予想を開示する予定です。

また、配当金につきましては、1株につき6円10銭の中間配当金を予定しており、2020年8月6日の公表から変更ありません。期末配当金については今後、公表が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,055,985	1,363,784
電子記録債権	1,630,882	306,193
受取手形及び売掛金	4,390,003	1,773,613
未成業務支出金	186,538	418,673
未収入金	3,066,305	8,300,554
前払費用	51,392	60,558
その他	58,583	180,048
流動資産合計	14,439,692	12,403,425
固定資産		
有形固定資産		
建物	144,077	186,634
減価償却累計額	△55,246	△55,580
建物(純額)	88,830	131,053
工具、器具及び備品	280,413	291,338
減価償却累計額	△189,875	△190,868
工具、器具及び備品(純額)	90,538	100,469
リース資産	5,310	5,310
減価償却累計額	△2,035	△2,301
リース資産(純額)	3,274	3,009
土地	6,027	6,027
有形固定資産合計	188,671	240,559
無形固定資産	24,349	22,300
投資その他の資産		
投資有価証券	1,020,008	1,333,835
保険積立金	226,893	226,893
繰延税金資産	80,247	18,800
敷金及び保証金	203,236	202,578
その他	11,190	11,190
投資その他の資産合計	1,541,574	1,793,297
固定資産合計	1,754,595	2,056,157
資産合計	16,194,287	14,459,583

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	464	3,542
買掛金	3,151,839	1,139,172
短期借入金	840,000	1,840,000
未払法人税等	379,790	1,140
賞与引当金	104,388	102,513
役員賞与引当金	—	3,868
その他	1,012,395	617,813
流動負債合計	5,488,878	3,708,050
固定負債		
退職給付に係る負債	223,084	228,276
役員退職慰労引当金	209,767	180,612
繰延税金負債	—	121,236
その他	16,064	16,977
固定負債合計	448,917	547,103
負債合計	5,937,795	4,255,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,994	948,994
資本剰余金	1,089,236	1,089,236
利益剰余金	8,125,374	7,855,634
自己株式	△381,063	△381,063
株主資本合計	9,782,542	9,512,802
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	475,351	691,254
土地再評価差額金	△46,614	△46,614
その他の包括利益累計額合計	428,736	644,640
新株予約権	45,212	46,986
純資産合計	10,256,492	10,204,429
負債純資産合計	16,194,287	14,459,583

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年7月1日 至2020年9月30日)
売上高	3,765,499	4,991,721
売上原価	2,968,422	4,587,256
売上総利益	797,076	404,465
販売費及び一般管理費	231,489	227,074
営業利益	565,587	177,391
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7,986	10,968
雑収入	407	910
営業外収益合計	8,393	11,879
営業外費用		
支払利息	591	661
雑損失	199	25
営業外費用合計	790	686
経常利益	573,190	188,583
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	-	12,180
特別利益合計	-	12,180
特別損失		
固定資産除却損	-	251
特別損失合計	-	251
税金等調整前四半期純利益	573,190	200,512
法人税、住民税及び事業税	119,144	892
法人税等調整額	70,168	87,397
法人税等合計	189,312	88,289
四半期純利益	383,878	112,223
親会社株主に帰属する四半期純利益	383,878	112,223

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	383,878	112,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,073	215,903
その他の包括利益合計	83,073	215,903
四半期包括利益	466,951	328,126
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	466,951	328,126
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは同一セグメントに属するイベントの「企画」・「制作」・「運営」・「演出」及びそれに付帯する業務を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2020年10月15日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分(以下「本自己株式処分」といいます。)を行うことについて、下記のとおり決議いたしました。

1. 処分の概要

(1) 処分期日	2020年11月6日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 40,700株
(3) 処分価額	1株につき308円
(4) 処分総額	12,535,600円
(5) 割当予定先	当社の取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く) 6名 31,500株 当社の執行役員 3名 4,800株 当社子会社の取締役及び執行役員 2名 4,400株
(6) その他	本自己株式処分については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。

2. 処分の目的及び理由

当社は、2020年8月21日開催の取締役会において、当社の取締役(監査等委員である取締役及び社外取締役を除く。以下「対象取締役」といいます。)及び執行役員並びに当社子会社の取締役及び執行役員(以下「対象者」と総称します。)に、業績向上及び当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、対象者に対して、新たに譲渡制限付株式を付与する譲渡制限付株式報酬制度(以下「本制度」といいます。)を導入することを決議いたしました。

また、2020年9月25日開催の当社第44期定時株主総会において、対象取締役に対し、従来の株式報酬型ストックオプションに関する報酬枠(200百万円)の範囲内で、本制度に関する報酬及び株式報酬型ストックオプションに関する報酬を支給すること、譲渡制限付株式の譲渡制限期間として1年間から5年間までの間で当社の取締役会が定める期間とすること及び付与する譲渡制限付株式の総数を対象取締役に対しては年650千株以内とすること等につきご承認をいただいております。

3. 補足情報

(1) 販売の状況

カテゴリー別売上高

カテゴリー	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年9月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年9月30日)		前年比 (%)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
制作売上高 販促	1,536,726	40.8	613,573	12.3	△60.1
広報	1,393,634	37.0	4,108,063	82.3	194.8
文化/スポーツ	578,928	15.4	74,708	1.5	△87.1
博覧会	-	-	-	-	-
制作物	245,623	6.5	182,858	3.7	△25.6
小計	3,754,912	99.7	4,979,203	99.8	32.6
企画売上高	10,586	0.3	12,518	0.2	18.2
合計	3,765,499	100.0	4,991,721	100.0	32.6